

近所のカフェを自分専用 「無線スポットにするぞ!」の巻

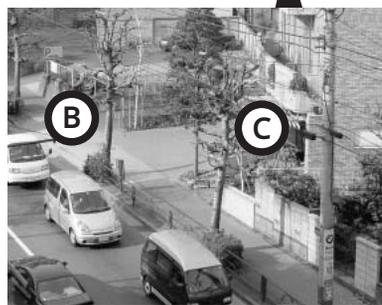
いまや街のいたるところで無線LANの電波が飛び交っている。駅や喫茶店、コンビニなどの街のキーステーションに「無線スポット」が置かれ、筆者もその「無線」にハマっている1人だ。この連載では、そんな筆者の無線生活の一部を公開するとともに、お堅いハウツー記事ではわからない無線LANの楽しみ方を紹介していきたい。初回は、筆者が試してみたかった「近所に無線スポット作るぞ作戦」を実行した。



text: 五後ケースク

近所に無線スポットがあると 幸せかも?!

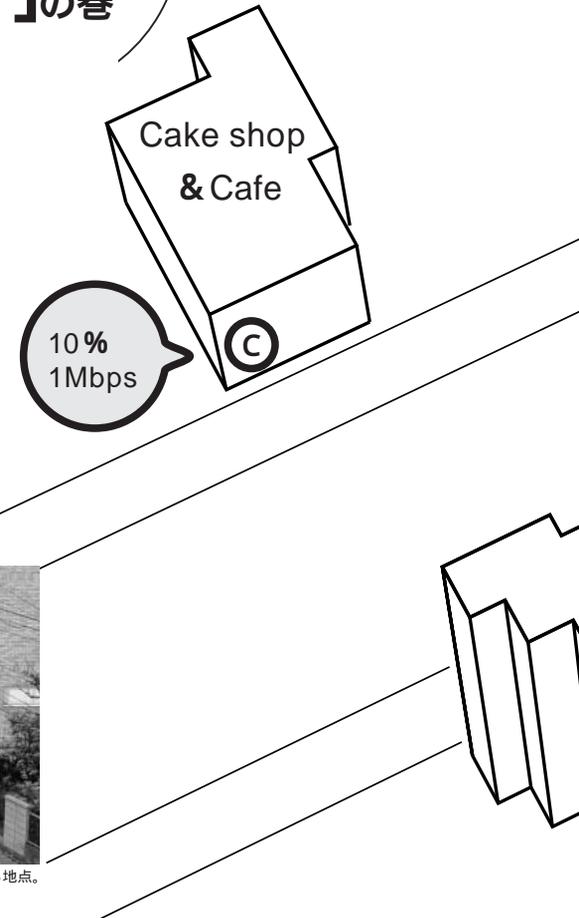
筆者の自宅兼仕事場そば(実際はマンションのお隣の家を挟んで裏側)にはケーキ屋さん&カフェがあって、ここが無線スポットなら、ケーキを頬張りながらゆったりとお仕事できていいな~、と前から思っていた。なら勝手に自分専用無線スポットにしてみようと思いつき、トライしてみることにした。筆者の家はマンションの4階にあるうえに、実は家から目的のお店まではビヨールに見通せる範囲じゃないのでこの実験はダメモトなのだが、今回いろんなタイプのアンテナをお借りして試してみた。



筆者の家に置いたアクセスポイントから60メートルのB地点。
電波強度はバッチリ。

お借りしたのはアイコム(アイコム)のアクセスポイントのAP-120Bと無線LANカードSL-120のセットに外付けアンテナ3種類。それと日本無線のJRL-600SXとアンテナのNZA-611だ。両方の機種ともオプションの外付けアンテナが取り付けられるようになっている。

これらのアクセスポイントとアンテナの組み合わせをいろいろ換えてやってみたところ、複数のアンテナで受信するダイバーシティーアンテナ(アイコム)のAH-110)と卓上アンテナ(NZA-611)は確かに到達距離は長くなるけど50メートルくらい離れると電波が弱くなってしまうので即座に却下だった。



強力な業務用アンテナで さらに遠くまで電波を飛ばそう

これじゃ家の中の電波事情がよくなるだけでなく業務用アンテナ(アイコム)の「AH112」を使ってみた。指向性が高いので設置方向には気を遣わないといけないうけど、近距離なら横方向でもダイバーシティーアンテナより電波が強いくらいだった。これをカフェに向けて取り付け、近所をうろろろしてみた。まず裏の公園(A地点)でチェックしたところ、アンテナの斜め後ろになる場所なのだがまったく問題なし。次にカフェの5メートル程度横のアンテナを見通せる路上(B地点)では60メー

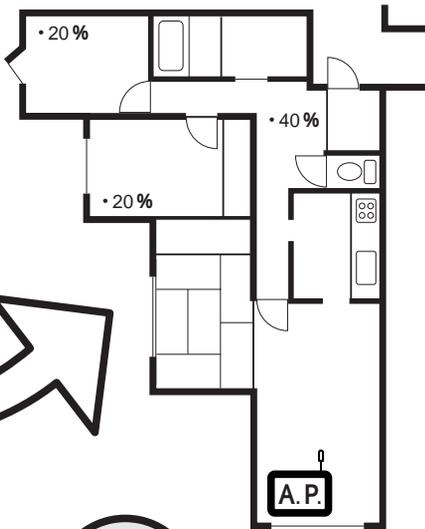
接続測定結果

測定場所	電波強度 (外付けアンテナ)	通信速度	接続状態	電波強度 (外付けアンテナなし)
A	75%	11Mbps		20%
B	80%	11Mbps		0%
C	平均10% 最大20%	1Mbps		0%

参考

Here

値は外付けアンテナを装着した場合



アンテナはカフェに向けている



アンテナの斜め後ろの向きにある公園。業務用アンテナならここも問題なし。

A

75%
11Mbps

トル離れていても電波強度は80パーセント。さすがに業務用アンテナはすごい！これなら何とかかなと思って、いざカフェへ。ん？ダメだ。つながらない。やっぱり2.4GHzの帯域って直進性が高

いからダメなのだろうか。そこでノートPC内蔵の無線LANの代わりに、エレコム製のPCカードタイプを使ってみると、1Mbpsのリンクで何とか入る。成功か？

あと5メートル...が口惜しい

これでバッチリかなと思ったけど、カフェ前の道路にバスなどの大型車が通るた

今回使用したアクセスポイントとアンテナ

アイコムの802.11b準拠無線LANアクセスポイント「AP-120B」に外付けアンテナAH-110を取り付けた。このほか、分離アンテナはAH-111とAH-112を使用した。

☞ <http://www.icom.co.jp/>

【販売価格】

AP-120B : 39,800円

AH-110 : 5,500円

AH-111 : 25,800円

AH-112 : 17,800円



[AP120B]



[AH-112]



[AH-111]

日本無線の802.11b準拠無線LANアクセスポイント「JRL-600SX」に外付けアンテナ「NZA-611」を取り付けた。

☞ <http://www.jrc.co.jp/>

【販売価格】

JRL-600SX : 36,000円

(PCカード 14,400円が別途必要)

NZA-611 : 2,000円



[JRL-600SX]



[NZA-611]

びに電波が途切れてしまうので、接続はかなり不安定。使えるような使えないような微妙な感じだ。

このお店があと5メートル横にあったら、電波ももう少し安定して完璧に筆者の書斎の代わりになったのに.....。ほかによいアイデアはないのだろうか。こうなったらお店の人と仲よくなって無線スポットになってもらえるように交渉だ！



「1日利用サービスって何？」に答えます

BizPortalとHOTSPOTで使ってみた!

「会社や家で無線LANを導入したんだからどうせなら今流行の無線スポットでも使いたいなあ」と思っている、月単位で無線スポット料金を払うのはワリに合わない……って人は結構多いのでは?

そんな人に朗報! 昨年末から“BizPortal”と“HOTSPOT”で待望の一時利用サービスが始まった。そこでさっそく使ってみた。

ピーコンを発しないからご注意ください!

BizPortalを体験

URL <http://www.bizportal.jp/jp/>

BizPortalは、理経が東京の西新宿地区で提供する無線LANの802.11b方式を利用した無線スポットサービスだ。

1日券(プリペイドタイプの「ワンタイムカード」)を購入後、いざ無線スポットで使おうと思ってPCを立ち上げると、BizPortalではアクセスポイントがピーコン(無線信号を発信しない設定になっているらしく、ウィンドウズXPの無線LAN電波を自動的にスキャンする機能に慣れてしまっている筆者は、「あれ、電波が出てないじゃん!」と慌ててしまった。というわけで、事前にユーティリティーでESS-IDとWEPを登録しておかないとつながらないのでご注意ください! ピーコンが出ていれば設定も楽だし、席に腰を落ち着かせる前に電波が強い席を選べるのに……。

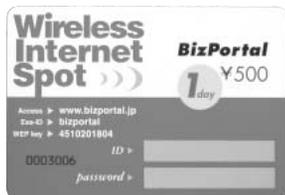
気を取り直して接続した後、ログインのためにブラウザを立ち上げると

料金体系

【1日券: 500円】BizPortal、HOTSPOT) 最初に接続した時点から24時間以内ならどこでも何度でも使えることになっているので、時間を上手に使えば2日分使える。

【月額1,600円】HOTSPOT) HOTSPOTの場合は月会員だと1か月1,600円。月に4日~6日以上無線スポットを使う人は月契約のほうがお得だ。

【7日券: 1,000円】BizPortal) BizPortalの場合は1,000円の7日券もあるので、出張で東京に来て新宿近辺に宿泊する人には最適なサービスかもしれない。



「BizPortalサービスへようこそ」画面が表示される。ここで直接ログイン画面にならないので、またとまどってしまった。画面左上のログインボタンを押したあとは、利用規約の確認、IDとパスワードの入力、個人情報を入力など、クリアすべき画面も結構多い。けれど、それさえクリアすればかなり快適に使える。普段固定IPアドレ



「ログイン」ボタンのあとは「ワンタイムカードご利用の方」へ進む。

@nifty会員ならプリペイドカード不要でHOTSPOTを使える

@niftyでは、昨年12月からHOTSPOTを利用できる料金プランを設定している。@nifty会員なら、特別な申し込みをしなくても、使いたくなったときにすぐに利用できるのがうれしい。@niftyID登録ユーザーでもOKだ(月額プランのみ)。

スを使っている、勝手にBizPortal用に設定を変換してくれるしね。

それに有効期限がウェブで確認できるのも便利で、たまたま有効期限がおまけ付きで長くなっていったのも得した気分だった。

利用方法

プリペイドカードを販売店(URL参照)で購入(HOTSPOTはインターネット販売もあり)

無線スポットでESS-IDとWEPを設定して無線LANに接続

ブラウザを立ち上げると自動的にサービス案内画面が表示される

プリペイドカードに記載のユニークなIDとパスワードをウェブ画面で登録

利用OK



ユーザー登録などの設定が済むと、画面に有効期限が表示される。

@niftyホットスポット

月額プラン

通常: 1日350円
2月末までのキャンペーン価格: 1日250円

月額プラン

通常: 1か月1,400円
2月末までのキャンペーン価格: 1か月1,000円
設定した当月も1,000円

よい意味のいい加減さで即利用可
HOTSPOTを体験

URL <http://www.hotspot.ne.jp/>

BizPortalが比較的キッチリとサービスを提供しているのに対して、NTTコミュニケーションズが提供するHOTSPOTはよい意味で“いい加減”だ。個人情報の登録についてはプリペイドカード購入の際に氏名と電話番号を書くだけで(しかも切れっぱしの紙だった!)細かいことは聞かれない。無線スポットではちゃんと無線ビーコンが出てるので登録も楽だし、ブラウザを開いて最初の画面がもうIDの登録画面なので、それだけ入力すれば即利用できる。ただし、利用期限の確認はできないから、アクセス時間をちゃんと覚えておかないとダメだ。



まとめ

突然使いたくなくてもカード販売店が少ないのが難点

ちょっと慌てる場面もあったけど、一時利用は拍子抜けするくらい簡単だった。難点を言えば、BizPortalは西新宿でしか使えないし、HOTSPOTは無線スポットの



HOTSPOTの場合は、ブラウザを立ち上げるといきなりログイン画面が表示される。

数の割にはカードを売っている店が少なすぎて、突然使いたくなくてもカードが買えない可能性があったりする。この点はもう少し頑張してほしい。まあ、お手軽に利用できるサービスであることは確かなので、ものは試しで皆さんも使ってみては?

今月のおすすめワイヤレススポット



東京・恵比寿

恵比寿ピヤステーション

恵比寿ガーデンプレイスにあるフリー無線スポット

東京の人にはデートスポットとしても有名な恵比寿ピヤステーション。ガーデンプレイス内の改装にともない、テラスを1階の右手奥に新設し、そこをフリーの無線スポットにした。

「ピヤステーション」という名前のとおり、



アクセスポイントはこの写真を撮った場所近くに設置されている。

ビールを主体に料理を出すお店なのでメニューをチェックするためにお茶だけ入るのはちょっと気が引けるかもしれないが、お店の人に聞くと午後の時間なら大歓迎とのこと。はっきり言ってこのテラス席は夜よりも昼間に行くほうが気持ちいい。ちなみにコーヒーは1杯380円と良心的。

アクセスポイントはメルコのFREESpot仕様のものなので、同じアクセスポイントを使っている端末同士でウィンドウズの共有ファイルへアクセスができないようになっている。多くのFREESpotのように、長居防止でランチ時などにアクセスポイントの無線を切る設定にはしてないので、突然接続が切れて悲しくなってしまうこともない。



恵比寿ガーデンプレイス入り口のわかりやすい場所にある。

恵比寿ピヤステーションデータ

営業時間：11:30 ~ 23:00
(日祝11:30 ~ 22:00)
住所：東京都渋谷区恵比寿4-20
電話番号：0120-344251
URL <http://www.newtokyo.co.jp/yebisu/>
利用方法：フリーなので登録などの手続きは必要ない。ただし、14時までの利用は遠慮してほしいとのことだ。
[ESS-ID=any、WEP=なし]



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp